

資格の宝庫

松高で資格GET!

★日本漢字能力検定

国語の根幹となる「言葉」の力が総合的に試されます。多くの企業や学校が、漢検を評価の指標としています。



★情報処理検定

コンピュータを学ぶことは、現代社会を生き抜くための必須事項です。この検定は、表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアに関する知識や技術を学習し、ビジネスにおいて情報を主体的、実践的に活用できるようになることを目指したものです。ビジネスにおける実務的表計算ソフトウェアの活用や、プログラミングに関する技能の習得を目指します。



★簿記検定

実際に社会に出て使える簿記会計に関する知識・技術の習得を目指します。全国経理教育協会、日本商工会議所、全国商業高等学校協会主催のものがあります。



★実用英語技能検定

国際化の今、英語を学んでおくことは、進学にも就職にも大切です。優遇措置のある進学先も多くあります。



★ビジネス文書実務検定

タイピングの基礎から学ぶことができます。パソコンを使ったビジネス文書の作成方法習得を目指します。



★MOS 検定

マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト資格（以下、MOS 資格）とは、マイクロソフトが公式に発表している、Word や Excel などのマイクロソフト・オフィス製品の利用スキルを客観的に証明することのできる資格です。



★電卓計算能力検定

乗算・除算・見取算・伝票算・複合算の5種目で構成されています（3級以上）。電卓の機能をフル活用する検定です。



★ビジネスコミュニケーション検定

社会人として必要な礼儀作法やマナー・コミュニケーション能力の習得を目指します。将来の就職・進学に向けた面接への準備としても活用できます。



★財務諸表分析検定

現代の世界に生きる会計的センスや企業経営にとって重要な資質であるビジネス・マネジメント能力を育成することを目的とし、企業が公表する財務諸表を目の前におき、自分の力で企業の状況を判断できる力を養います。



★商業経済検定

資格の勉強を通じて商業や経済の仕組み、法律、流通など、ビジネスに必要な知識を学べます。



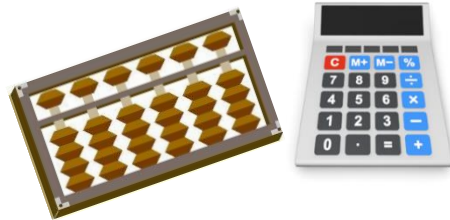
★財務会計検定

「連結会計」「キャッシュ・フロー会計」など、現代の企業会計にとって不可欠な知識の基礎を習得し、社会で活躍できる会計人の育成を目指しています。



★ビジネス計算実務検定

そろばんや電卓を利用し、実務計算処理能力の習得を目指します。「普通計算部門」と「ビジネス計算部門」の2部門から成っており、別々に受験することができます。



★管理会計検定

「短期利益計画」や「予算編成、予算統制」及び「短期的な意思決定」など、経営管理に活用できるビジネス・マネジメント能力を身に付けた企業人の育成を目指しています。



★全商英語検定

財団法人全国商業高等学校協会が文部科学省の後援で実施している英語検定です。出題問題は学習指導要領を考慮し、高校生レベルを想定して出題されています。1～4級があり、筆記試験とリスニング試験が出題され、国際社会の場で実際のコミュニケーションに英語を生かすことを想定した語や文例の出題が重視されています。

